

大阪・関西万博『未来社会ショーケース事業出展』第1弾として紹介
～電気バスの運行管理とエネルギーマネジメントの一体的なシステム開発～

2022年9月7日
関西電力株式会社

当社は、電気バスの運行管理とエネルギーマネジメントの一体的なシステム開発に向けて、実証実験を行っています。本取組みについて、本日、2025年日本国際博覧会（大阪・関西万博）における『未来社会ショーケース事業出展』の第1弾として紹介されました。

2025年度の大阪・関西万博会場内外での電気バスの運行を目指し、今後とも実証を進めてまいります。

【大阪・関西万博『未来社会ショーケース事業』の概要】

大阪・関西万博のテーマである「いのち輝く未来社会」を支える技術・サービスを、2025年以降の未来を感じさせる「実証」と2025年の万博にふさわしい「実装」の形で、万博会場の整備、運営、展示、催事などに活用し、国内外の幅広い参加者や来場者に、体験として提供する事業群の総称です。

未来社会ショーケース事業では、6つの領域「スマートモビリティ万博」、「デジタル万博」、「バーチャル万博」、「アート万博」、「グリーン万博」、「フューチャーライフ万博」を設定されています。

【「来場者移動EVバス事業（スマートモビリティ万博）」の概要】

大勢の万博来場者の移動を、よりスマートに、よりクリーンに実現すべく、会場アクセスバスや会場内・外周バスについて、EV（電気）バス100台を導入します。

<実証実験の内容>

○電気バスの運行管理と一体となったエネルギーマネジメントシステム

- ・FMSの活用：電気バスの運行管理
- ・EMSの活用：電気バスへの充電制御・事業所の需給管理

○最先端技術の導入

- ・走行中給電システムの活用：運行中の電気バスへの充電

<協賛企業>

関西電力株式会社、大阪市高速電気軌道株式会社、株式会社ダイヘン、株式会社大林組

以上

【参考】

- ・本件にかかるプレスリリース（2022年7月20日）
https://www.kepco.co.jp/corporate/pr/2022/pdf/20220720_1j.pdf
- ・来場者EVバス事業に関する紹介動画
<https://youtu.be/5DoFTB5ches>
- ・国際博覧会協会公式Webサイト
<https://www.expo2025.or.jp/news/news-20220907-01/>